



令和5年度 放課後児童クラブ 児童募集

【対象】昼間に保護者が仕事などで家庭にいない小学生の児童

【受付期間】12月1日(木)～10日(土)

【内定郵送】12月23日(金)※予定

【申込先】入所申込書、就労証明書を記入し、各クラブへ直接お申し込みください。

※重複の申し込みはできません。

※申込書等は西原町ホームページ、こども課、各放課後児童クラブから入手できます。
※その他詳細については、各クラブにてご確認ください。



施設名		電話
太陽学童	上原	944-5006
海星学童センター	幸地	945-4154
オナガ学童クラブ	翁長	945-6838
さくらんぼ学童園	翁長	946-1340
美原学童クラブ	与那城	945-3108
学童みらいクラブ	小波津	944-1915
ハイサイ学童	小橋川	080-6488-4619
あがり学童	小橋川	080-6485-1641
えくぼ児童クラブ	与那城	946-9522
学童みらい★(ぼし)クラブ	小波津	090-2856-1916
ももたま学童	上原	090-9142-8648
オナガ第2学童クラブ	翁長	975-9709

施設名		電話
サウンド学童	棚原	945-7220
学童ミッキークラブ	安室	945-1164
みらい☺にこにこクラブ	我謝	070-1970-7161

こちらの放課後児童クラブの申込時期、内容等につきましては、直接学童にてご確認をお願いします。



お問い合わせ こども課 子育て支援係 ☎098-945-5311



「第九回 特選 沖繩の伝統芸能」

来る一月二〇日、国立劇場おきなわ大劇場で「第九回 特選 沖繩の伝統芸能」が開催されます。

沖繩県及び沖繩県文化協会主催で行われる当該事業は、毎年沖繩県内各地域で継承されている民俗芸能を国立劇場おきなわの舞台上で上演しています。西原町からは、平成二七年に、我謝自治会が「組踊 久志の若按司」で出演したことがあります。そして、今年度は、幸地区自治会が出演することが決まりました。各集落で伝統芸能が盛んな西原町ですが、幸地区は特に伝統芸能が盛んな集落のひとつです。綱引きや獅子舞が継承されており、西年には盛大に十五夜あしびも開催されています。

今回の舞台では、この十五夜あしび等で披露されている、「遊び天川」と「三人オージメー」を披露する予定です。

「遊び天川」は、幸地に一四〇年、一五〇年前から伝わるといわれる踊りで、古典舞踊の「天川」という踊りとは異なります。衣装はウシンチーで花笠をかぶり、二人一組でリズムよく跳ねるように踊る独特な伝統舞踊です。平成二九年度沖繩県伝統芸能公演重要無形文化財保持者等公演西原町公演にも出演し、好評を得ています。

「三人オージメー」については、楽曲自体は「かぎやで風」ですが、衣装や細評を得ています。



「遊び天川」
平成29年度沖繩県伝統芸能公演
重要無形文化財保持者等公演西原町
公演より

かなおどりが幸地独特のものとなっているそうです。戦後、十五夜あしびの衰退とともに、踊られることがなくなり、一九八一年に十五夜あしびが復活した際にも、披露されることはありませんでした。ところが、二〇一七年の西年十五夜あしびで「三人オージメー」が再演されています。ただし、以前踊られていた踊りとは少し違うとの意見があったことから、今回の出演にあたり、再度考証した内容で、披露予定とのことです。

「第九回 特選 沖繩の伝統芸能」の公演は入場無料ですが、観覧するには、指定席付きの整理券が必要です。そこで、整理券の予約を本町でも受け付けます。ぜひ公演を観覧したいという方は左記の問い合わせ先に一月一四日月曜日までにご連絡ください。なお、座席数には限りがあるため、締切を待たずに受付終了することもございますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ 文化課 文化財係 ☎944-4998

9月29日(木) 坂田こども園の設置・運営に関する協定書を締結



▲大庭憲理理事長(左)と 崎原盛秀町長(右)

西原町と学校法人大庭学園による「西原町公私連携幼保連携型認定こども園の設置及び運営に関する協定締結式」が行われました。

この協定は、令和5年4月から町立坂田幼稚園を「坂田こども園」として運営していくための基本的な事項や役割を定めたものです。今後は学校法人大庭学園の知識・経験を生かし、町と協力しながら魅力ある坂田こども園を創り上げていきます。

崎原町長は「明日を担う子ども達のために、町民・保護者のニーズに応えられるような坂田こども園の運営に期待しています」と話しました。

大庭憲理理事長は「これまで培った公私連携の経験をもとに坂田こども園の運営に取り組んでいきます」と意気込みを述べました。

10月14日(金) 西原西地区区画整理地内にマックスバリュ坂田店オープン



西原西地区区画整理事業に伴う移転により、建設中だったマックスバリュ坂田店がオープンしました。

新店舗前では西原高校マーチングバンド部の華やかな演奏と演奏が披露されオープニングセレモニーに花を添えました。

瑞慶覧明店長は「これからもみんなに愛される坂田店をめざし、頑張っていきます」と意気込みを語っていました。

西地区区画整理地内では、今後、坂田交差点や周辺道路の整備事業が着々と進められていく予定です。

9月23日(金) 沖縄本土復帰50周年企画公演『島口説』



沖縄本土50周年を記念した、「島口説」の公演がさわふじ未来ホールで行われました。

戦前戦中そして、戦後のアメリカ世を生き抜いた山城スミ子さんの激動の半生を歌と踊りを織り交ぜウチナーグチの語りによって、城間やよいさん(西原)と知花小百合さんが演じました。

主演2人のウチナーグチの語りと迫真の演技により満員の会場は笑い感動に包まれました。

公演を見た新垣愛美さん(12歳)は「昔の沖縄のことを詳しくわからなかったけど、楽しく知れてよかった。方言も面白かった」と話しました。

歌・三線/平良 大さん

9月28日(水) 新しい中央公民館をみんなで作ろう！中央公民館再整備プロジェクトスタート！



中央公民館の再整備に向けた取り組みとして、那覇市繁多川公民館の南信乃館長による「中央公民館が新しくなる！？みんなでいいもの作りませんか」講演会がさわふじ未来ホールで開催されました。

南館長は「公民館が交流や賑わいの拠点となり、地域を活性化することが大切だ」と話しました。

崎原町長は「地域の声を受けとめ、町民が使いやすい新たな施設を作っていきたい」と述べました。

※広報誌に掲載する写真については、撮影時のみマスクを外しております。